



二俣川小だより



12月号 ~笑顔いっぱい 友達いっぱい~
横浜市立二俣川小学校 令和4年11月25日



今週末、素敵な音楽会に、でも少し心配も

校長 泉 太郎

11月は天候に恵まれ、9月に台風の影響で延期した5年生の三浦宿泊体験学習も、この時期としては、これ以上ないと思われるほどの秋晴れのもと実施することができました。今週末には二小音楽会の開催を予定しています。子どもたちは音楽会に向け、演奏をよりよいものにしようと、細かな表現にも気をつけながら、一つ一つの音をつなげたり重ねたりし、演奏に取り組んでいます。保護者の皆様には、引き続き参観者数の制限にご協力をいただきますが、ぜひ子どもたちの演奏を楽しみにご来校ください。

しかし、懸念されるのが新型コロナウイルス第8波といわれる感染症拡大です。全国の感染者数も再度増加傾向にありますが、本校も例外ではありません。それに加えこの冬は、インフルエンザや風邪の流行にも注意していかなくてはならないと様々なメディアを通して報道されています。21日の朝会でも子どもたちに話しましたが、体調の悪い時には無理せず、ご家庭での休養や病院での受診をお願いいたします。感染の状況により、二小音楽会も延期または中止にする場合(土曜日の授業については予定通り実施)があります。ぜひ、お子さんの健康に引き続きご留意いただきますようお願いいたします。

☆学校の先生が足りない？

教員が足りない状況が深刻化しています。本校も出産のため12月から休暇に入る教員がいますが、本来であれば配置される臨時的任用職員(臨任)の紹介が未だ教育委員会よりありません。市・区内の学校でも同様の状況です。子どもたちの学びの保障のためにも担任不在の状況はつくれません。配置されない場合には、校内の現教員で対応していくことになります。本校の教員は子どもたちのために一致協力していきませんが、それでも多忙といわれる一人一人の教員にさらに負担がかかることになります。少し前まではそれなりに人気のあった教員という仕事ですが、「長時間勤務」「いじめへの対応」「多様化する児童・保護者への対応」などがことさら強調され、教員を目指す人材が少なくなっているようです。実際に現場で子どもたちと接している教員は、魅力的な仕事だと感じ、日々教育活動に当たっているのですが…。一日でも早く臨任の配置がされるのを望むばかりです。(小学校の教員免許を所有し教員という仕事に関心のある方がいましたらご紹介ください。)

☆校舎建替え情報①

令和5年度、二俣川小学校は創立150周年を迎えます。同時に校舎建替え工事が始まります。工事は現校庭に4階建ての新校舎を建設し、竣工後、旧校舎を解体し、そこに校庭を整備します。工事期間及び工程は概ね次のようになります。工事期間中も現校舎を使用しながら授業を行い、給食も実施します。しかし、校庭は令和5年5月末の運動会以降、工事準備のため少しずつ利用できる範囲に制限がかかり、夏季休業以降、令和8年度まで使用できなくなります。休み時間の過ごし方も変わるため、日課表について変更していく予定です。今回学校だよりと一緒にお知らせしました。校庭を利用した体育や朝会や集会、運動会なども令和5年の夏休み以降令和8年までは実施できなくなります。また、工事の進捗状況に合わせ、登下校する門も変わりますので、今後「校舎建替え情報」として随時お知らせしていきます。

校舎建替え工事の期間及び工程

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
現校舎 ↓ 新校庭	通常通り使用	通常通り使用	夏季休業前まで使用し新校舎に引越し、その後解体工事	解体工事後、校庭を整備	新年度より新校庭使用開始
現校庭 ↓ 新校舎	5月末の運動会まで通常使用しその後新校舎建設のため使用不可	新校舎建設工事のため使用不可	夏季休業前まで新校舎建設工事 夏季休業明けから新校舎を使用	通常通り使用	通常通り使用

